

議事録

審議会等名	令和2年度つくばみらい市文化財保護審議会
開催日	令和3年3月24日（水曜日）
開催場所	つくばみらい市役所教育委員会庁舎2階会議室
出席者	福田教育長 出席委員 相島，中野目，原信田，諸星，渡辺 事務局 関課長，舞山室長，岡野主査，山口主事
議事	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度文化財保護行政の概要について ・その他
議事概要	<ul style="list-style-type: none"> ・開会 午後1時30分 ・委嘱状交付 ・教育長あいさつ ・委員長，副委員長の選出 委員長：相島委員，副委員長：中野目委員 ・委員長あいさつ ・議事 <p>（1）令和2年度文化財保護行政について 事務局より説明を行った。</p> <p>○質疑等</p> <p>委員： 上街道東遺跡・鎌田遺跡の令和3年度発掘調査の期間はいつか。</p> <p>事務局： 上街道東遺跡については令和3年4月から6月までの3か月間を予定している。鎌田遺跡については令和3年4月から令和4年3月までの1年を予定している。</p> <p>委員： 現地説明会は開催するのか。また、周知はどのようにするのか。市民全員に広く周知されたい。</p> <p>事務局： 現地説明会については県教育財団が実施するものであり，開催予定と財団から聞いている。周知も基本的に財団が行うが，市でも広報紙やHPでの周知を検討する。</p>

委員：

大森指導員による文化財の現状確認調査訪問では「登録文化財」の確認をしたのか。

事務局：

「指定文化財」の確認を行った。

委員：

県文化財保護指導員による巡視報告会に我々文化財保護審議委員も参加したいが、行政しか参加できないのか。

委員：

巡視報告会は、県で人選を行った保護指導員が県内市町村を巡視して県文化課に報告を行うものであり、市町村はこれに参加している形である。市文化財保護審議委員の出席はできない。報告資料の提供ならば可能だと思う。

(2) その他

事務局より説明を行った。

○質疑等

委員：

小絹水処理センターに収蔵されている資料の有効活用をされたい。筑波大学で資料の虫干しを計画していたがコロナの影響でできなくなった。今年度の実習見学のようなものを毎年ではなくても2年に1回くらいやらせていただければありがたい。

委員：

筑波大学の実習ではなぜ永寿院に行ったのか。

委員：

永寿院には青木家を顕彰する碑があり、調査をしたことがあるため見学に行った。

委員：

文化財指定にしてもいい文書等はないのか。

委員：

各家の古文書の中には、文化財指定にしてもいいようなものがあつたと思う。県や国指定にするにしても、まずは市指定文化財にする必要がある。新規の文化財指定についても積極的に行っていきたい。

委員：

つくばみらい市には多くの魅力があるので、もっと活用されたい。間宮林蔵に限らず、文化を巡るようなものがあってもいいのではないのか。市の些細なことでもいいので掘り起こしができるとよい。

	<p>委員：</p> <p>2月15日に市長，舞山室長，相島委員，中野目委員で文化財に対する考え方について話をした。内容としては，①文化財は保存のみではなく市民に広く活用したい②展示場所として廃校になった学校の利用，交通アクセスのよいところがよい③市民が自分の住んでいるところについて知ることはアイデンティティを持つことにつながる。</p> <p>市長から，8月にみらい平に市民センターがオープンするので，そこに文化財の展示ができないかと提案があった。</p> <p>委員：</p> <p>市民センターの展示計画を立ててもらいたい。パネル展示やショーケース展示，間宮林蔵の紹介映像を流すなど工夫されたい。また，リレー講座など市の歴史を探るようなことができるとうい。</p> <p>市内に文化財が散らばっているので1か所に集めたい。拠点となる場所を整備されたい。他市町村の事例もあるので見学してもいいのではないか。見学の際は我々委員が同行してもいい。</p> <p>委員：</p> <p>文化財関係の予算はどれくらいか。</p> <p>事務局：</p> <p>文化財，結城三百石記念館，間宮林蔵記念館を合わせて令和3年度は約1千万円程度の予算がある。</p> <p>委員：</p> <p>文化財保護審議会が年に1回しかない。他市町村では年3回開催しているところが多く，つくばみらい市でも3回程度はやってほしい。年度初めに計画の提案があるとよい。本来であれば文化財を指定することについて審議することが目的であり，指定候補のリスト化や順位付け等をしていきたい。</p> <p>・閉会 午後3時00分</p>
そ の 他	傍聴人 1人